

水道水の 100L 濃縮による放射性物質の測定結果について

1 測定方法

- (1) 水道水を 100L 採取し、乾固するまで加熱濃縮する。
- (2) (1)をゲルマニウム半導体検出器で長時間（おおよそ 1 日間）測定し、水道水 1L 当たりの放射性セシウム及び放射性ヨウ素の濃度に換算する。

2 測定結果

測定結果は次のとおりです。

昨年度と比較すると放射性セシウム 137 が検出しましたが、今回測定したいずれの浄水場においても、放射性セシウム 134 と放射性セシウム 137 の合計値は、水道水の管理目標値（セシウム 134, 137 の合計が 10 Bq/kg）と比較して非常に低い値となっております。

検査対象		平浄水場配水	山玉浄水場配水
採取日時		2021/12/2	2021/12/2
		9:00~9:30	10:35~11:20
濃縮期間		2021/12/6	2022/1/11
		2022/3/4	2022/3/4
測定日		2022/3/4	2022/3/4
放射性セシウム (Bq/kg)	セシウム 134	<0.0007	<0.0006
	セシウム 137	0.0006	0.0012
	セシウム合計	0.0006	0.0012
放射性ヨウ素 (ヨウ素 131) (Bq/kg)		<1.1	<1.2

※検出下限値は、測定試料毎に異なります。

例 <0.0003 は、検出下限値 0.0003 (Bq/kg) 未満であることを示しています。

3 令和 4 年度の測定予定

令和 4 年 12 月～令和 5 年 3 月に平浄水場及び山玉浄水場の配水を検査する。